

令和 5 年度 一般・特別会計

決 算 特 別 委 員 会 資 料

(令 和 6 年 1 0 月 3 1 日)

土 木 部

目 次

1	令和5年度 歳入・歳出決算総括表	
(1)	一般会計	
①	歳入	3
②	歳出	4
(2)	特別会計（港湾事業特別会計）	
①	歳入	5
②	歳出	5
2	令和5年度 歳入・歳出決算課室別一覧	
(1)	監理課	6
(2)	用地課	8
(3)	検査指導課	9
(4)	道路建設課	10
(5)	道路維持課	13
(6)	河川課	16
(7) - 1	港湾課（一般会計）	21
(7) - 2	港湾課（特別会計）	23
(8)	営繕課	26
(9)	都市計画課	27
(10)	都市整備課	28
(11)	下水道課	30
(12)	建築指導課	32
(13)	住宅課	34

1 令和5年度 歳入・歳出決算総括表

(1) 一般会計

① 歳入

(単位：千円)

科 目 (款 項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調 定 額	収入済額	予算現額との 増 減 額	不納欠損額	収入未済額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額
(合 計)	76,562,142	30,758,259	65,145,376	172,465,777	110,983,875	110,651,849	△ 61,813,928	30,649	301,377	114,058,487	△ 3,406,638
7款 分担金及び負担金	1,478,566	△ 96,762	487,238	1,869,042	1,301,242	1,300,740	△ 568,302	0	502	1,815,828	△ 515,088
2項 負担金	1,478,566	△ 96,762	487,238	1,869,042	1,301,242	1,300,740	△ 568,302	0	502	1,815,828	△ 515,088
8款 使用料及び手数料	3,619,063	76,088	0	3,695,151	3,863,478	3,649,038	△ 46,113	26,222	188,218	3,728,777	△ 79,739
1項 使用料	3,330,147	94,835	0	3,424,982	3,594,509	3,380,069	△ 44,913	26,222	188,218	3,414,089	△ 34,020
2項 手数料	14,137	△ 6,716	0	7,421	14,987	14,987	7,566	0	0	11,490	3,497
3項 証紙収入	274,779	△ 12,031	0	262,748	253,982	253,982	△ 8,766	0	0	303,198	△ 49,216
9款 国庫支出金	23,249,477	8,350,357	24,503,237	56,103,071	34,663,315	34,663,315	△ 21,439,756	0	0	35,259,360	△ 596,045
1項 国庫負担金	295,484	395,855	143,549	834,888	377,333	377,333	△ 457,555	0	0	227,571	149,762
2項 国庫補助金	22,950,774	7,955,159	24,359,688	55,265,621	34,283,421	34,283,421	△ 20,982,200	0	0	35,029,321	△ 745,900
3項 委託金	3,219	△ 657	0	2,562	2,561	2,561	△ 1	0	0	2,468	93
10款 財産収入	45,335	△ 4,025	0	41,310	48,975	39,285	△ 2,025	0	9,690	36,669	2,616
1項 財産運用収入	24,402	△ 1,103	0	23,299	23,305	23,305	6	0	0	23,279	26
2項 財産売払収入	20,933	△ 2,922	0	18,011	25,670	15,980	△ 2,031	0	9,690	13,390	2,590
11款 寄付金	60	6,087	0	6,147	6,221	6,221	74	0	0	289	5,932
1項 寄付金	60	6,087	0	6,147	6,221	6,221	74	0	0	289	5,932
12款 繰入金	284,894	△ 102,563	107,163	289,494	151,275	151,275	△ 138,219	0	0	177,705	△ 26,430
2項 基金繰入金	284,894	△ 102,563	107,163	289,494	151,275	151,275	△ 138,219	0	0	177,705	△ 26,430
14款 諸収入	4,583,547	△ 715,423	4,333,538	8,201,662	5,651,869	5,544,475	△ 2,657,187	4,427	102,967	7,097,259	△ 1,552,784
1項 延滞金、加算金及び過料	0	0	0	0	259	128	128	0	131	2	126
2項 県預金利子	13	△ 2	0	11	12	12	1	0	0	13	△ 1
4項 貸付金元利収入	253,757	0	0	253,757	253,757	253,757	0	0	0	328,561	△ 74,804
5項 受託事業収入	4,302,189	△ 723,436	4,333,538	7,912,291	5,239,282	5,239,282	△ 2,673,009	0	0	6,664,046	△ 1,424,764
8項 雑入	27,588	8,015	0	35,603	158,559	51,296	15,693	4,427	102,836	104,637	△ 53,341
15款 県債	43,301,200	23,244,500	35,714,200	102,259,900	65,297,500	65,297,500	△ 36,962,400	0	0	65,942,600	△ 645,100
1項 県債	43,301,200	23,244,500	35,714,200	102,259,900	65,297,500	65,297,500	△ 36,962,400	0	0	65,942,600	△ 645,100
付 記						付 記					
・収入超過の主なもの 14款8項5目 雑入（偕楽園便益施設の電気料立替金等） 12,958 8款2項9目 土木手数料（建設業者許可申請等に係る電子申請手数料等） 7,566						・不納欠損額の主なもの 8款1項12目 土木使用料（県営住宅使用料等） 26,222 14款8項1目 弁償金（県営住宅に係る損害賠償金） 4,427					
・収入不足の主なもの 15款1項12目 土木債（公共事業等債等） △ 36,160,400 9款2項12目 土木費国庫補助金（社会資本整備総合交付金等） △ 20,982,200 14款5項5目 土木費受託事業収入（合併市町村幹線道路緊急整備支援事業等） △ 2,673,009 15款1項15目 災害復旧債（現年補助災害復旧債等） △ 802,000 7款2項8目 土木費負担金（橋梁修繕事業負担金等） △ 568,302						・収入未済額の主なもの 8款1項12目 土木使用料（県営住宅使用料等） 188,218 14款8項1目 弁償金（県営住宅に係る損害賠償金） 76,873 14款8項12目 賠償金（境地区談合に係る損害賠償金） 24,599 10款2項3目 生産物売払収入（河川砂利売払収入） 9,690					

※ 支出済額134,252,728千円と収入済額110,651,849千円の差23,600,879千円には、1款（県税）～6款（交通安全対策特別交付金）等に含まれる一般財源が充当されており、総務部に計上されています。

② 歳出

(単位：千円)

科目 (款 項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額
(合 計)	101,384,452	31,340,041	68,241,505	0	200,965,998	134,252,728	65,928,036	785,234	135,976,344	△ 1,723,616
うち人件費	5,651,144	326,031	0	162,240	6,139,415	5,929,706	0	209,709	5,841,644	88,062
13款 土木費	100,253,596	30,072,537	68,011,770	0	198,337,903	132,731,220	64,933,537	673,146	135,086,822	△ 2,355,602
1項 土木管理費	3,687,166	112,252	62,624	0	3,862,042	3,587,042	21,741	253,259	3,381,348	205,694
2項 道路橋梁費	60,780,650	9,197,012	33,856,114	0	103,833,776	73,584,951	30,182,338	66,487	79,241,789	△ 5,656,838
3項 河川海岸費	20,555,871	17,625,410	26,410,569	0	64,591,850	36,414,978	28,133,047	43,825	33,832,127	2,582,851
4項 港湾費	5,044,949	2,652,290	5,026,570	0	12,723,809	9,522,999	3,200,740	70	7,448,571	2,074,428
5項 都市計画費	5,557,164	592,325	1,544,406	0	7,693,895	5,768,323	1,638,931	286,641	7,061,713	△ 1,293,390
6項 住宅費	4,627,796	△ 106,752	1,111,487	0	5,632,531	3,852,927	1,756,740	22,864	4,121,274	△ 268,347
16款 災害復旧費	649,882	1,267,504	229,735	0	2,147,121	1,040,535	994,499	112,087	408,549	631,986
2項 土木施設災害復旧費	649,882	1,267,504	229,735	0	2,147,121	1,040,535	994,499	112,087	408,549	631,986
17款 公債費	480,974	0	0	0	480,974	480,973	0	1	480,973	0
1項 公債費	480,974	0	0	0	480,974	480,973	0	1	480,973	0

※ うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。

付 記		付 記			
・不用額	合計	785,234	・翌年度への繰越額	合計	65,928,036
・不用額の主なもの			・翌年度への繰越額の主なもの		
13款1項1目 土木総務費（公共事業事務費の確定による人件費等の残）		235,076	13款2項3目 道路橋梁改築費（地方道路整備費等）		16,609,463
13款5項4目 下水道事業費（事業費の確定による負担金の残）		169,694	13款2項2目 道路橋梁維持費（地方道路整備費等）		12,614,103
16款2項1目 災害土木施設復旧費（事業費の確定による工事請負費等の残）		112,087	13款3項2目 河川改良費（国補河川改修事業費等）		12,387,033
13款5項1目 都市計画総務費（事業費の確定による積立金等の残）		79,256	13款3項7目 治水直轄事業負担金		8,963,562
13款2項2目 道路橋梁維持費（事業費の確定による需用費等の残）		63,173	13款3項3目 河川維持費（河川防災費等）		4,460,211
13款5項6目 公園事業費（事業費の確定による委託料の残）		34,510	13款4項2目 港湾建設費（津波・高潮対策事業費等）		2,784,808

(2) 特別会計 [港湾事業特別会計]

① 歳入

(単位：千円)

科目 (款 項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予 算 現 額	調 定 額	収入済額	予算現額との 増 減 額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額
(合 計)	10,965,139	△ 68,585	1,085,616	11,982,170	10,345,484	10,345,410	△ 1,636,760	8,133,228	2,212,182
1 款 港湾事業収入	10,965,139	△ 68,585	1,085,616	11,982,170	10,345,484	10,345,410	△ 1,636,760	8,133,228	2,212,182
1 項 使用料	1,656,078	139,792	0	1,795,870	1,802,599	1,802,525	6,655	1,803,658	△ 1,133
2 項 財産収入	424,592	382,303	0	806,895	825,545	825,545	18,650	451,785	373,760
3 項 繰入金	1,789,549	△ 59,569	0	1,729,980	1,729,980	1,729,980	0	1,682,731	47,249
4 項 繰越金	2,000	329,459	207,816	539,275	541,275	541,275	2,000	542,841	△ 1,566
5 項 諸収入	125,320	123,930	0	249,250	248,487	248,487	△ 763	360,413	△ 111,926
6 項 県債	6,967,600	△ 984,500	877,800	6,860,900	5,197,200	5,197,200	△ 1,663,700	3,291,100	1,906,100
7 項 国庫支出金	0	0	0	0	398	398	398	700	△ 302

② 歳出

(単位：千円)

科目 (款 項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰 越 額	予 備 費 支 出 及び流用増減	予 算 現 額	支出済額	翌年度への 繰 越 額	不 用 額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額
(合 計)	10,965,139	△ 68,585	1,085,616	0	11,982,170	9,917,140	1,941,803	123,227	7,591,953	2,325,187
1 款 港湾事業費	10,965,139	△ 68,585	1,085,616	0	11,982,170	9,917,140	1,941,803	123,227	7,591,953	2,325,187
1 項 港湾総務費	136,090	△ 14,518	0	0	121,572	120,022	0	1,550	130,763	△ 10,741
2 項 港湾管理費	1,724,646	194,395	207,816	0	2,126,857	1,733,540	279,703	113,614	1,576,462	157,078
3 項 港湾振興費	51,596	0	0	0	51,596	51,534	0	62	36,848	14,686
4 項 港湾建設費	5,573,600	△ 979,584	877,800	0	5,471,816	3,806,716	1,662,100	3,000	1,603,712	2,203,004
5 項 公債費	3,477,207	733,122	0	0	4,210,329	4,205,328	0	5,001	4,244,168	△ 38,840
6 項 予備費	2,000	△ 2,000	0	0	0	0	0	0	0	0

2 令和5年度 歳入・歳出決算課室別一覧

(1) [監理課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
(課 室 計)	2,898,305	230,313	62,624	0	3,191,242	2,952,890	0	238,352	2,796,584	156,306	
うち人件費	2,762,140	248,564	0	0	3,010,704	2,805,587	0	205,117	2,576,256	229,331	現員444名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理 由
13款1項1目 土木総務費	2,845,658	234,150	62,624	0	3,142,432	2,911,431	0	231,001	不用額の主なもの 公共事業事務費の確定による人件費等の残 土木総務費 204,788
13款1項2目 建設指導監督費	52,647	△ 3,837	0	0	48,810	41,459	0	7,351	不用額の主なもの 事業費の確定による残 建設業法施行費 7,258

③ 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
8款2項9目 土木手数料	620	0	0	620	6,710	6,710	6,090	0	0	収入超過の主なもの 建設業者許可申請等に係る電子申請分手数料の増 建設業法施行費 6,090
8款3項9目 土木手数料	184,208	△ 20,994	0	163,214	155,734	155,734	△ 7,480	0	0	収入不足の主なもの 建設業者許可申請等に係る証紙収入分手数料の減 建設業法施行費 △ 7,480
14款8項12目 賠償金	0	2,853	0	2,853	27,754	3,155	302	0	24,599	収入未済の主なもの 境地区談合に係る損害賠償金の未納 諸費 24,599

④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(2) [用地課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
(課 室 計)	61,296	△ 24,018	0	0	37,278	35,641	0	1,637	35,408	233	
うち人件費	27,140	2,381	0	0	29,521	29,312	0	209	26,984	2,328	現員11名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理 由
13款1項1目 土木総務費	61,296	△ 24,018	0	0	37,278	35,641	0	1,637	不用額の主なもの 事業費の確定による残 用地諸費 登記事務等処理費 863 744

③ 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
該当なし										

④ 翌年度繰越額(繰越明許費)

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑤ 翌年度繰越額(事故繰越)

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(3) [検査指導課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
(課室計)	39,221	△ 3,165	0	0	36,056	33,616	0	2,440	37,582	△ 3,966	
うち人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理 由
13款1項1目 土木総務費	38,484	△ 3,127	0	0	35,357	32,919	0	2,438	不用額の主なもの 事業費の確定による残 土木職員研修費 2,034

③ 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
該当なし										

④ 翌年度繰越額(繰越明許費)

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑤ 翌年度繰越額(事故繰越)

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(4) [道路建設課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
(課 室 計)	30,959,330	1,279,417	22,146,419	0	54,385,166	37,610,110	16,772,875	2,181	45,435,804	△ 7,825,694	
うち人件費	1,048,657	26,057	0	38,141	1,112,855	1,112,855	0	0	1,170,837	△ 57,982	現員202名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理 由
13款2項1目 道路橋梁総務費	901,096	△ 56,638	109,267	0	953,725	838,848	114,877	0	翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 114,877
13款2項3目 道路橋梁改築費	29,462,751	1,336,055	21,972,831	0	52,771,637	36,159,994	16,609,463	2,180	不用額の主なもの 事業費の確定による残 地方道路整備費 2,180 翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 16,361,788 事故繰越によるもの 247,675
13款5項3目 街路事業費	106,299	0	56,111	0	162,410	121,915	40,495	0	翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 40,495
13款5項5目 都市計画調査指導費	8,210	0	8,210	0	16,420	8,380	8,040	0	翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 8,040

③ 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
7款2項8目 土木費負担金	167,200	△ 131,001	61,812	98,011	68,507	68,507	△ 29,504	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 地方道路整備費 △ 21,816

9款2項12目 土木費国庫補助金	12,560,654	1,236,910	9,487,466	23,285,030	15,736,259	15,736,259	△ 7,548,771	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 地方道路整備費 △ 7,544,958
14款5項5目 土木費受託事業収入	3,369,000	△ 683,574	3,625,997	6,311,423	4,447,587	4,447,587	△ 1,863,836	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 合併市町村幹線道路緊急整備支援事業費 △ 1,863,836
15款1項12目 土木債	11,406,700	945,200	8,466,000	20,817,900	14,414,000	14,414,000	△ 6,403,900	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 地方道路整備費 △ 6,127,200

④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由		
13款2項1目 道路橋梁総務費	道路工事調査費	14 件	154,100	114,877	関係機関との調整遅延による事業遅延等によるもの	8 件	53,118
					地元との調整遅延による事業遅延によるもの	6 件	61,759
13款2項3目 道路橋梁改築費	地方道路整備費	697 件	26,752,888	13,832,207	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの	303 件	7,557,214
					地元との調整遅延による工事遅延によるもの	171 件	3,593,039
					用地補償処理難航によるもの	220 件	2,454,011
					国の令和5年度第一次補正予算に基づく事業によるもの	3 件	227,943
県単道路改良費	127 件	1,244,411	612,013	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの	58 件	363,704	
				地元との調整遅延による工事遅延によるもの	60 件	220,951	
				用地補償処理難航によるもの	9 件	27,358	
県単自転車道整備費	11 件	80,608	53,732	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの	6 件	40,186	
				地元との調整遅延による工事遅延によるもの	2 件	11,556	
				用地補償処理難航によるもの	3 件	1,990	
合併市町村幹線道路緊急整備支援事業費	57 件	2,685,426	1,863,836	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの	57 件	1,863,836	

13款5項3目 街路事業費	県単街路改良費	12 件	106,299	40,495	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの 用地補償処理難航によるもの	6 件 4 件 2 件	30,423 8,500 1,572
13款5項5目 都市計画調査指導費	街路事業基礎調査費	1 件	8,210	8,040	関係機関との調整遅延による事業遅延等によるもの	1 件	8,040

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由		
13款2項3目 道路橋梁改築費	地方道路整備費	14 件	16,252,369	247,675	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの	14 件	247,675

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
<p>道路建設課が事務局を務める団体の事務において、担当職員が内部決裁を経ずに定期預金の解約や金融機関の払戻請求書への届出印の無断押印を行ったこと、また、内部決裁を経た後、支出決定額よりも多い金額を記載することにより、令和5年8月30日から令和6年4月25日までの間、計30回にわたり、合計3,252,070円を不正に引き出し、私的に使用していた。これは、届出印及び預金通帳の管理がずさんで、かつ管理監督者が払戻金額の確認や預金通帳の金額確認を行わなかったことに起因するものであり、組織としての管理体制が機能しておらず極めて不適切である。</p>	<p>事案発覚後（令和6年6月11日）から、届出印及び預金通帳は、別々の場所に常時施錠して保管し、また、支出の際は、届出印の管理者が金融機関の払戻請求書に記載された金額を確認のうえ押印するとともに、払い戻し後の記帳された預金通帳を確認することで、再発防止に取り組んでいる。</p>

(5) [道路維持課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
(課 室 計)	30,453,470	8,314,529	11,774,016	0	50,542,015	36,812,565	13,665,143	64,307	36,205,945	606,620	
うち人件費	532,545	47,299	0	33,604	613,448	613,408	0	40	611,616	1,792	現員101名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用（100万円以上）または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理 由
13款2項1目 道路橋梁総務費	61,757	△ 1,403	30,664	0	91,018	66,323	23,561	1,134	不用額の主なもの 事業費の確定による残 道路橋梁総務諸費 812 道路調査費 300 翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 23,561
13款2項2目 道路橋梁維持費	22,587,881	5,042,829	10,068,352	0	37,699,062	25,021,786	12,614,103	63,173	不用額の主なもの 事業費の確定による残 道路維持諸費 62,149 翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 11,746,059 事故繰越によるもの 868,044
13款2項4目 道路直轄事業負担金	7,767,165	2,876,169	1,675,000	0	12,318,334	11,498,000	820,334	0	翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 820,334
16款2項1目 災害土木施設復旧費	36,667	396,934	0	0	433,601	226,456	207,145	0	翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 207,145

③ 歳入超過または不足（500万円以上）を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理由
7款2項8目 土木費負担金	630,440	△ 238,091	251,291	643,640	301,191	301,191	△ 342,449	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 地方道路整備費 △ 341,831
8款1項12目 土木使用料	292,066	97,890	0	389,956	384,728	384,728	△ 5,228	0	0	収入不足の主なもの 道路敷使用料の減 道路維持諸費 △ 5,228
9款2項12目 土木費国庫補助金	5,121,900	1,891,890	3,950,328	10,964,118	6,384,621	6,384,621	△ 4,579,497	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 地方道路整備費 △ 4,548,614
15款1項12目 土木債	14,588,000	5,936,000	6,356,900	26,880,900	19,942,500	19,942,500	△ 6,938,400	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 地方道路整備費 道路補修費 △ 3,648,200 △ 2,369,000
15款1項15目 災害復旧債	36,600	396,900	0	433,500	226,400	226,400	△ 207,100	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 令和5年度道路災害復旧費 △ 207,100

④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

(単位：千円)

科目	事業名	件数	事業費	翌年度への 繰越額	繰越理由		
13款2項1目 道路橋梁総務費	道路台帳調製費	1件	7,015	4,161	関係機関との調整遅延による事業遅延等によるもの	1件	4,161
	道路計画調査費	1件	20,000	19,400	関係機関との調整遅延による事業遅延等によるもの	1件	19,400
13款2項2目 道路橋梁維持費	地方道路整備費	211件	13,640,524	7,975,845	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの 用地補償処理難航によるもの 国の令和5年度第一次補正予算に基づく事業によるもの	97件 14件 12件 88件	5,013,343 373,985 75,011 2,513,506

	道路補修費	142 件	11,801,942	3,311,904	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの	111 件 31 件	2,783,785 528,119
	交通安全施設費	49 件	1,324,060	413,236	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの 用地補償処理難航によるもの	34 件 12 件 3 件	339,199 67,910 6,127
	移管道路整備費	4 件	81,481	45,074	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの	4 件	45,074
13款2項4目 道路直轄事業負担金	道路直轄事業負担金	1 件	10,643,334	820,334	国の令和5年度第一次補正予算に基づく事業によるもの	1 件	820,334
16款2項1目 災害土木施設復旧費	令和5年度道路災害復旧費	9 件	433,601	207,145	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの	8 件 1 件	201,802 5,343

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由		
13款2項2目 道路橋梁維持費	地方道路整備費	17 件	7,193,477	860,977	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの	16 件 1 件	759,018 101,959
	道路補修費	3 件	2,027,879	7,067	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの	3 件	7,067

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(6) [河川課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
(課室計)	21,107,809	18,557,257	26,498,437	0	66,163,503	37,089,687	28,920,401	153,415	34,099,714	2,989,973	
うち人件費	529,637	△ 16,763	0	73,825	586,699	586,231	0	468	627,747	△ 41,516	現員104名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理 由
13款3項1目 河川総務費	855,709	△ 4,717	349,128	0	1,200,120	840,695	351,105	8,320	不用額の主なもの 事業費の確定による残 ダム管理費 6,904 翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 351,105
13款3項2目 河川改良費	5,938,388	6,783,077	15,721,789	0	28,443,254	16,040,446	12,387,033	15,775	不用額の主なもの 事業費の確定による残 国補河川改修事業費 15,748 翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 10,860,065 事故繰越によるもの 1,526,968
13款3項3目 河川維持費	5,077,667	2,963,877	2,423,335	0	10,464,879	5,986,802	4,460,211	17,866	不用額の主なもの 事業費の確定による残 河川管理費 16,299 翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 4,435,954 事故繰越によるもの 24,257
13款3項4目 砂防費	1,148,051	721,159	1,411,568	0	3,280,778	1,839,693	1,440,857	228	翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 1,310,279 事故繰越によるもの 130,578

13款3項5目 海岸保全費	825,108	92,621	668,067	0	1,585,796	1,055,441	530,279	76	翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 事故繰越によるもの	438,869 91,410
13款3項6目 水防費	82,063	0	0	0	82,063	80,514	0	1,549	不用額の主なもの 気象情報サービス使用料の確定による使用料 等の残 水防費	1,549
13款3項7目 治水直轄事業負担金	6,628,885	7,069,393	5,836,682	0	19,534,960	10,571,387	8,963,562	11	翌年度への繰越額 繰越明許によるもの	8,963,562
16款2項1目 災害土木施設復旧費	551,938	931,847	87,868	0	1,571,653	674,709	787,354	109,590	不用額の主なもの 事業費の確定による残 令和5年河川災害復旧費 翌年度への繰越額 繰越明許によるもの	108,555 787,354

③ 歳入超過または不足（500万円以上）を生じたもの

（単位：千円）

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理由
7款2項8目 土木費負担金	448,858	196,058	115,335	760,251	596,078	595,576	△ 164,675	0	502	収入不足の主なもの 事業の繰越による 国補河川改修事業費 △ 148,951
9款1項7目 災害復旧費国庫負担 金	269,677	421,662	58,608	749,947	293,816	293,816	△ 456,131	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 令和5年国補災害復旧土木費 △ 456,129
9款2項12目 土木費国庫補助金	3,080,064	3,621,819	8,368,200	15,070,083	8,538,876	8,538,876	△ 6,531,207	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 国補河川改修事業費 △ 5,844,133

10款2項3目 生産物売払収入	18,537	△ 2,606	0	15,931	23,590	13,900	△ 2,031	0	9,690	収入未済の主なもの 生産物（河川砂利）売払収入の未納 河川管理費 9,690
15款1項12目 土木債	13,562,300	13,058,500	17,109,400	43,730,200	23,593,000	23,593,000	△ 20,137,200	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 治水直轄事業負担金 国補河川改修事業費 河川防災費 △ 8,810,300 △ 5,902,700 △ 4,072,500
15款1項15目 災害復旧債	383,300	1,014,200	164,200	1,561,700	968,000	968,000	△ 593,700	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 令和5年国補災害復旧土木費 治水直轄事業負担金 令和5年河川災害復旧費 △ 230,700 △ 153,000 △ 100,500

④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由		
13款3項1目 河川総務費	河川改良計画基礎調査費	4 件	45,378	44,402	関係機関との調整遅延による事業遅延等によるもの	4 件	44,402
	ダム管理事業費	18 件	406,978	288,319	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの	16 件 2 件	226,908 61,411
	ダム調査費	1 件	3,639	2,550	関係機関との調整遅延による事業遅延等によるもの	1 件	2,550
	砂防調査費	1 件	3,700	3,700	関係機関との調整遅延による事業遅延等によるもの	1 件	3,700
	砂防管理費	3 件	14,169	12,134	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの	1 件 2 件	2,134 10,000
13款3項2目 河川改良費	国補河川改修事業費	284 件	12,267,565	10,463,604	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの 用地補償処理難航によるもの 国の令和5年度第一次補正予算に基づく事業によるもの	63 件 97 件 10 件 114 件	2,408,491 2,427,923 56,190 5,571,000

	都市基盤河川改修事業費	2 件	40,000	31,000	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 国の令和5年度第一次補正予算に基づく事業によるもの	1 件 1 件	11,000 20,000
	ダム堰堤改良事業費	9 件	385,388	365,461	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 国の令和5年度第一次補正予算に基づく事業によるもの	3 件 6 件	59,711 305,750
13款3項3目 河川維持費	河川補修費	31 件	1,577,998	304,217	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの	12 件 19 件	41,904 262,313
	河川防災費	227 件	6,322,556	4,131,737	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの 用地補償処理難航によるもの	72 件 143 件 12 件	1,738,546 2,298,779 94,412
13款3項4目 砂防費	通常砂防費	10 件	218,179	213,634	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの 用地補償処理難航によるもの 国の令和5年度第一次補正予算に基づく事業によるもの	3 件 4 件 2 件 1 件	109,000 50,634 2,000 52,000
	国補急傾斜地崩壊対策事業費	16 件	768,045	541,551	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの 国の令和5年度第一次補正予算に基づく事業によるもの	2 件 8 件 6 件	6,680 257,576 277,295
	県単急傾斜地崩壊対策事業費	19 件	441,075	229,749	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの 用地補償処理難航によるもの	2 件 16 件 1 件	24,000 205,474 275
	砂防施設補修費	11 件	201,900	127,467	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの	3 件 8 件	28,500 98,967
	県単砂防費	13 件	240,011	197,878	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの	3 件 10 件	76,525 121,353
13款3項5目 海岸保全費	海岸防災費	11 件	348,156	193,783	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの	9 件 2 件	167,464 26,319
	海岸保全施設整備事業費	10 件	569,573	245,086	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの 国の令和5年度第一次補正予算に基づく事業によるもの	4 件 3 件 3 件	29,803 70,203 145,080

13款3項7目 治水直轄事業負担金	治水直轄事業負担金	1件	13,698,278	8,963,562	国の令和5年度第一次補正予算に基づく事業によるもの	1件	8,963,562
16款2項1目 災害土木施設復旧費	令和5年国補災害復旧土木費	60件	1,172,826	686,854	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの 国の令和5年度第一次補正予算に基づく事業によるもの	13件 11件 36件	79,578 94,337 512,939
	令和5年河川災害復旧費	7件	309,959	100,500	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの	2件 5件	38,235 62,265

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由		
13款3項2目 河川改良費	国補河川改修事業費	36件	12,242,482	1,526,968	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの 用地補償処理難航によるもの	24件 10件 2件	913,969 491,270 121,729
13款3項3目 河川維持費	河川防災費	2件	2,314,712	24,257	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの	2件	24,257
13款3項4目 砂防費	通常砂防費	2件	291,401	111,702	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの	1件 1件	47,432 64,270
	県単急傾斜地崩壊対策事業費	1件	191,761	18,876	地元との調整遅延による工事遅延によるもの	1件	18,876
13款3項5目 海岸保全費	海岸保全施設整備事業費	1件	342,615	91,410	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの	1件	91,410

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(7) - 1 [港湾課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
(課室計)	5,106,226	2,591,013	5,026,570	0	12,723,809	9,522,999	3,200,740	70	7,448,571	2,074,428	
うち人件費	69,321	△ 8,000	0	13,927	75,248	75,248	0	0	122,871	△ 47,623	現員13名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理 由
13款4項1目 港湾管理費	1,903,549	△ 61,497	51,990	0	1,894,042	1,838,094	55,932	16	翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 55,932
13款4項2目 港湾建設費	2,200,900	1,015,217	4,340,080	0	7,556,197	4,771,335	2,784,808	54	翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 2,268,310 事故繰越によるもの 516,498
13款4項3目 港湾直轄事業負担金	940,500	1,698,570	634,500	0	3,273,570	2,913,570	360,000	0	翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 360,000

③ 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
7款2項8目 土木費負担金	96,750	83,705	58,800	239,255	208,855	208,855	△ 30,400	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 国補統合補助事業費 △ 30,400
9款2項12目 土木費国庫補助金	740,122	470,878	1,852,466	3,063,466	1,885,566	1,885,566	△ 1,177,900	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 津波・高潮対策事業費 △ 969,663 国補統合補助事業費 △ 205,541

15款1項12目 土木債	1,635,800	2,003,800	2,786,400	6,426,000	4,825,000	4,825,000	△ 1,601,000	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 津波・高潮対策事業費 港湾直轄事業負担金 国補統合補助事業費	△ 946,600 △ 332,800 △ 320,600
-----------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-------------	---	---	---	-------------------------------------

④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由		
13款4項1目 港湾管理費	港湾計画調査費	5件	43,972	12,010	関係機関との調整遅延による事業遅延等によるもの	5件	12,010
	港湾海岸管理費	9件	67,248	43,922	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの	9件	43,922
13款4項2目 港湾建設費	国補統合補助事業費	7件	1,171,718	624,640	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 国の令和5年度第一次補正予算に基づく事業によるもの	4件 3件	268,624 356,016
	津波・高潮対策事業費	23件	1,691,737	1,428,565	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 国の令和5年度第一次補正予算に基づく事業によるもの	14件 9件	572,828 855,737
	港湾維持改良費	4件	352,662	215,105	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの	4件	215,105
13款4項3目 港湾直轄事業負担金	港湾直轄事業負担金	2件	2,639,070	360,000	国の令和5年度第一次補正予算に基づく事業によるもの	2件	360,000

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由		
13款4項2目 港湾建設費	津波・高潮対策事業費	4件	2,355,659	516,498	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの	4件	516,498

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(7) - 2 [港湾課] (特別会計 [港湾事業特別会計])

① 歳入

(単位：千円)

科目 (款 項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
1 款 港湾事業収入	10,965,139	△ 68,585	1,085,616	11,982,170	10,345,484	10,345,410	△ 1,636,760	8,133,228	2,212,182	収入超過の主なもの
1 項 使用料	1,656,078	139,792	0	1,795,870	1,802,599	1,802,525	6,655	1,803,658	△ 1,133	財産収入 18,650 使用料 6,655
2 項 財産収入	424,592	382,303	0	806,895	825,545	825,545	18,650	451,785	373,760	収入不足の主なもの
3 項 繰入金	1,789,549	△ 59,569	0	1,729,980	1,729,980	1,729,980	0	1,682,731	47,249	県債 △ 1,663,700
4 項 繰越金	2,000	329,459	207,816	539,275	541,275	541,275	2,000	542,841	△ 1,566	
5 項 諸収入	125,320	123,930	0	249,250	248,487	248,487	△ 763	360,413	△ 111,926	
6 項 県債	6,967,600	△ 984,500	877,800	6,860,900	5,197,200	5,197,200	△ 1,663,700	3,291,100	1,906,100	
7 項 国庫支出金	0	0	0	0	398	398	398	700	△ 302	
合 計	10,965,139	△ 68,585	1,085,616	11,982,170	10,345,484	10,345,410	△ 1,636,760	8,133,228	2,212,182	

② 歳入超過または不足 (500万円以上) を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
1 款 1 項 1 目 使用料	1,656,078	139,792	0	1,795,870	1,802,599	1,802,525	6,655	0	74	収入超過の主なもの 港湾施設使用料の増 港湾管理費 6,655
1 款 2 項 1 目 財産収入	424,592	382,303	0	806,895	825,545	825,545	18,650	0	0	収入超過の主なもの 土地売却収入の増 港湾管理費 16,311
1 款 6 項 1 目 県債	6,967,600	△ 984,500	877,800	6,860,900	5,197,200	5,197,200	△ 1,663,700	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 港湾建設費 △ 1,662,100

③ 歳出 (単位：千円)

科目 (款項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付記
1 款 港湾事業費	10,965,139	△ 68,585	1,085,616	0	11,982,170	9,917,140	1,941,803	123,227	7,591,953	2,325,187	不用額の主なもの 港湾管理費 113,614
1 項 港湾総務費	136,090	△ 14,518	0	0	121,572	120,022	0	1,550	130,763	△ 10,741	繰越額の主なもの 港湾建設費 1,662,100 港湾管理費 279,703
2 項 港湾管理費	1,724,646	194,395	207,816	0	2,126,857	1,733,540	279,703	113,614	1,576,462	157,078	
3 項 港湾振興費	51,596	0	0	0	51,596	51,534	0	62	36,848	14,686	
4 項 港湾建設費	5,573,600	△ 979,584	877,800	0	5,471,816	3,806,716	1,662,100	3,000	1,603,712	2,203,004	
5 項 公債費	3,477,207	733,122	0	0	4,210,329	4,205,328	0	5,001	4,244,168	△ 38,840	
6 項 予備費	2,000	△ 2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	10,965,139	△ 68,585	1,085,616	0	11,982,170	9,917,140	1,941,803	123,227	7,591,953	2,325,187	

④ 歳出不用 (100万円以上) または翌年度繰越額を生じたもの (単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理由
1 款 1 項 1 目 港湾総務費	136,090	△ 14,518	0	0	121,572	120,022	0	1,550	不用額の主なもの 事業費の確定による残 港湾総務費 1,550
1 款 2 項 1 目 港湾管理費	1,724,646	194,395	207,816	0	2,126,857	1,733,540	279,703	113,614	不用額の主なもの 事業費の確定による残 港湾管理費 113,614 翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 279,703

1款4項1目 港湾建設費	5,573,600	△ 979,584	877,800	0	5,471,816	3,806,716	1,662,100	3,000	不用額の主なもの 事業費の確定による残 港湾建設費 3,000 翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 1,662,100
1款5項1目 港湾整備事業償還金	3,477,207	733,122	0	0	4,210,329	4,205,328	0	5,001	不用額の主なもの 事業費の確定による残 償還金 5,001

⑤ 翌年度繰越額（繰越明許費）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由		
1款2項1目 港湾管理費	港湾管理費	9 件	1,919,041	279,703	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの	9 件	279,703
1款4項1目 港湾建設費	港湾建設費	31 件	4,594,016	1,662,100	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの	31 件	1,662,100

⑥ 翌年度繰越額（事故繰越）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由		
該当なし							

⑦ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(8) [営繕課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
(課 室 計)	241,277	△ 14,079	0	0	227,198	219,335	0	7,863	219,025	310	
うち人件費	182,168	1,837	0	0	184,005	181,094	0	2,911	178,042	3,052	現員30名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理 由
13款1項4目 営繕管理費	241,277	△ 14,079	0	0	227,198	219,335	0	7,863	不用額の主なもの 事業費の確定による残 営繕施行事務費 建築総務費
									5,032 2,831

③ 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
該当なし										

④ 翌年度繰越額(繰越明許費)

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑤ 翌年度繰越額(事故繰越)

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(9) [都市計画課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
(課 室 計)	142,591	△ 23,471	0	0	119,120	68,723	47,415	2,982	92,077	△ 23,354	
うち人件費	5,298	4,243	0	0	9,541	9,538	0	3	12,380	△ 2,842	現員2名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理 由
13款5項5目 都市計画調査指導費	112,272	△ 10,595	0	0	101,677	51,782	47,415	2,480	不用額の主なもの 事業費の確定による残 街路交通調査費 2,375 翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 47,415

③ 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
該当なし										

④ 翌年度繰越額(繰越明許費)

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由
13款5項5目 都市計画調査指導費	都市地域計画策定費	2 件	63,758	47,415	関係機関との調整遅延による事業遅延等によるもの 2 件 47,415

⑤ 翌年度繰越額(事故繰越)

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(10) [都市整備課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
(課 室 計)	2,676,398	△ 31,331	759,411	0	3,404,478	2,665,880	654,768	83,830	2,610,374	55,506	
うち人件費	63,710	2,089	0	2,201	68,000	68,000	0	0	80,329	△ 12,329	現員19名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用（100万円以上）または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理 由
13款5項1目 都市計画総務費	137,436	△ 3,606	0	0	133,830	87,415	0	46,415	不用額の主なもの 事業費の確定による残 都市緑化推進費 46,414
13款5項2目 土地区画整理費	92,430	△ 57,787	32,645	0	67,288	64,105	2,776	407	翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 2,776
13款5項6目 公園事業費	2,257,545	119,030	584,899	0	2,961,474	2,274,972	651,992	34,510	不用額の主なもの 事業費の確定による残 公園施設費 34,510 翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 651,992
16款2項1目 災害土木施設復旧費	0	0	141,867	0	141,867	139,370	0	2,497	不用額の主なもの 事業費の確定による残 令和3年国補公園施設災害復旧費 2,134

③ 歳入超過または不足（500万円以上）を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
8款1項12目 土木使用料	189,870	14,532	0	204,402	148,383	148,383	△ 56,019	0	0	収入不足の主なもの 公園使用料の減 都市緑化推進費 △ 45,939

9款2項12目 土木費国庫補助金	368,500	41,900	158,863	569,263	378,189	378,189	△ 191,074	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 国補公園事業費 △ 191,074
12款2項5目 緑化基金繰入金	134,594	△ 32,263	12,125	114,456	76,922	76,922	△ 37,534	0	0	収入不足の主なもの 事業費の確定による 公園施設費 △ 37,349
14款8項5目 雑入	1,395	△ 579	0	816	12,357	12,357	11,541	0	0	収入超過の主なもの 借楽園便益施設の電気料立替金 公園施設費 11,541
15款1項12目 土木債	702,400	△ 109,200	227,600	820,800	626,400	626,400	△ 194,400	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 国補公園事業費 △ 191,700

④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由	
13款5項2目 土地区画整理費	市町村等土地区画整理県道支援事業費	2 件	33,537	2,776	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの	1 件 895 1 件 1,881
13款5項6目 公園事業費	国補公園事業費	53 件	1,020,017	449,647	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの	43 件 376,028 10 件 73,619
	公園施設費	18 件	1,356,558	202,345	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの	18 件 202,345

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(11) [下水道課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
(課 室 計)	2,623,666	647,127	862,541	0	4,133,334	3,042,795	888,213	202,326	2,581,237	461,558	
うち人件費	8,132	2,997	0	119	11,248	11,248	0	0	14,014	△ 2,766	現員2名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理 由
13款5項1目 都市計画総務費	1,097,000	△ 102,291	824,349	0	1,819,058	898,505	888,213	32,340	不用額の主なもの 事業費の確定による残 湖沼水質浄化下水道接続支援事業費 25,685 利根流域下水道事務所職員公舎解体事業費 6,655 翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 888,213
13款5項4目 下水道事業費	1,477,250	758,714	0	0	2,235,964	2,066,270	0	169,694	不用額の主なもの 事業費の確定による残 流域下水道事業費 169,694

③ 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
9款2項12目 土木費国庫補助金	25,387	747,502	19,096	791,985	622,291	622,291	△ 169,694	0	0	収入不足の主なもの 事業費の確定による 流域下水道事業費 △ 169,694
12款2項10目 森林湖沼環境基金 繰入金	150,300	△ 70,300	95,038	175,038	74,353	74,353	△ 100,685	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 湖沼水質浄化下水道接続支援事業費 △ 75,000

14款5項5目 土木費受託事業収入	923,000	△ 31,991	707,541	1,598,550	791,337	791,337	△ 807,213	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 市町村公共下水道受託事業費 △ 807,213
----------------------	---------	----------	---------	-----------	---------	---------	-----------	---	---	--

④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由		
13款5項1目 都市計画総務費	市町村下水道整備支援事業費	5件	23,700	6,000	地元との調整遅延による工事遅延によるもの	5件	6,000
	湖沼水質浄化下水道接続支援事業費	20件	80,000	75,000	地元との調整遅延による事業遅延によるもの	20件	75,000
	市町村公共下水道受託事業費	29件	891,009	807,213	関係機関との調整遅延による工事遅延等によるもの 地元との調整遅延による工事遅延によるもの	21件 8件	639,018 168,195

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(12) [建築指導課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
(課 室 計)	447,067	△ 76,799	0	0	370,268	345,560	21,741	2,967	292,749	52,811	
うち人件費	244,222	7,861	0	423	252,506	252,303	0	203	242,970	9,333	現員47名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理 由
13款1項3目 建築管理費	447,067	△ 76,799	0	0	370,268	345,560	21,741	2,967	不用額の主なもの 事業費の確定による残 建築基準法施行費 1,023 開発許可等施行費 628 建築防災事業費 593 翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 21,741

③ 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
9款2項12目 土木費国庫補助金	33,719	321	0	34,040	23,755	23,755	△ 10,285	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 開発許可等施行費 △ 10,285

④ 翌年度繰越額(繰越明許費)

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由		
13款1項3目 建築管理費	開発許可等施行費	1 件	71,572	20,713	関係機関との調整遅延による事業遅延等によるもの	1 件	20,713
	建築防災事業費	1 件	18,135	1,028	地元との調整遅延による事業遅延によるもの	1 件	1,028

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(13) [住宅課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
(課 室 計)	4,627,796	△ 106,752	1,111,487	0	5,632,531	3,852,927	1,756,740	22,864	4,121,274	△ 268,347	
うち人件費	178,174	7,466	0	0	185,640	184,882	0	758	177,598	7,284	現員32名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用（100万円以上）または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理 由
13款6項1目 住宅管理費	2,563,208	△ 59,738	0	0	2,503,470	2,441,301	39,878	22,291	不用額の主なもの 事業費の確定による残 住宅管理費 22,291 翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 39,878
13款6項2目 国補住宅費	2,062,476	△ 46,845	1,111,487	0	3,127,118	1,409,784	1,716,862	472	翌年度への繰越額 繰越明許によるもの 1,417,829 事故繰越によるもの 299,033

③ 歳入超過または不足（500万円以上）を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
8款1項12目 土木使用料	2,574,918	△ 41,019	0	2,533,899	2,764,328	2,550,627	16,728	26,222	187,479	収入超過の主なもの 県営住宅使用料の増 住宅管理費 16,796 不納欠損の主なもの 県営住宅使用料等の法令上の免責 住宅管理費 26,222 収入未済の主なもの 県営住宅及び県営住宅駐車場使用料の未納 住宅管理費 187,479

9款2項12目 土木費国庫補助金	1,000,783	△ 54,145	523,269	1,469,907	696,855	696,855	△ 773,052	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 公営住宅建設費 △ 773,052
14款8項1目 弁償金	1,705	6,140	0	7,845	91,672	10,372	2,527	4,427	76,873	不納欠損の主なもの 退去者に対する損害賠償金の法令上の免責 住宅管理費 4,427 収入未済の主なもの 県営住宅に係る損害賠償金の未納 住宅管理費 76,873
15款1項12目 土木債	986,100	△ 900	546,800	1,532,000	646,500	646,500	△ 885,500	0	0	収入不足の主なもの 事業の繰越による 公営住宅建設費 △ 885,500

④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由		
13款6項1目 住宅管理費	住宅管理費	5 件	2,503,470	39,878	地元との調整遅延による工事遅延によるもの	5 件	39,878
13款6項2目 国補住宅費	公営住宅建設費	48 件	1,991,091	1,417,829	地元との調整遅延による工事遅延によるもの	48 件	1,417,829

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への 繰越額	繰 越 理 由		
13款6項2目 国補住宅費	公営住宅建設費	6 件	1,111,487	299,033	地元との調整遅延による工事遅延によるもの	6 件	299,033

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(参考資料)令和5年度 主要施策の成果に関する報告書 主要事業の前年度比較等

【土木部門】

(単位：千円)

No	事業名 (担当課)	R4決算額 A	R5決算額 B	差引額 B-A	主な増減理由	事業の成果、今後の課題	参照ページ数
1	地方道路整備事業 (道路建設課) ※道路橋梁改築事業	33,127,237	29,101,979	△ 4,025,258	社会資本整備総合交付金(復興)充当事業終了に伴う事業費の減 △ 2,426,024 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策事業に伴う前年度繰越額の減 △ 1,196,632	(事業の成果) 国道9路線31か所、県道127か所及び県が代行する6か所の整備を実施した。 (今後の課題) 早期効果発現のための整備箇所を選択と予算の集中投資による効率的な整備。	R5:213 R4:211
2	地方道路整備事業 (道路維持課) ※道路維持補修事業	9,174,324	8,781,466	△ 392,858	防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策事業に伴う前年度繰越額の減 △ 272,368	(事業の成果) 特に緊急的に実施すべき道路インフラの集中的かつ効果的な強化が図られた。 ・橋梁補修事業 77橋 ・路面再生事業 19か所 ・災害防除事業 12か所 (今後の課題) 近年頻発化・激甚化する災害や、急速に進む道路インフラの老朽化に対応するべく、防災・減災対策、老朽化対策の推進と継続的な予算の確保。	R5:215 R4:213
3	国補河川改修事業 (河川課)	13,571,003	15,468,600	1,897,597	防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策事業に伴う前年度繰越額の増 1,744,292	(事業の成果) 38河川にて築堤、掘削などの河川改修工事を実施し、流下能力を向上させた。 (今後の課題) 河道狭隘箇所における治水安全度の早期向上と継続的な予算の確保。	R5:217 R4:215
4	河川防災事業 (河川課)	3,967,825	4,561,592	593,767	令和5年梅雨前線による大雨及び台風第2号及び令和5年台風第13号により被災した河川の緊急対策の推進による増 438,707	(事業の成果) 74河川にて堤防修繕、堆積土砂撤去などの河川維持工事を行うことで良好な状態を維持し、治水安全度を確保することができた。 (今後の課題) 近年頻発化・激甚化する災害への応急対応や、一定の治水安全度を保つための河川施設の維持管理及び継続的な予算の確保。	R5:217 R4:216

(単位：千円)

No	事業名 (担当課)	R4決算額 A	R5決算額 B	差引額 B-A	主な増減理由	事業の成果、今後の課題	参照ページ数
5	茨城港常陸那珂港区 整備事業 (港湾課)	1,878,531	3,922,269	2,043,738	中央ふ頭地区-12m岸壁の背後ふ頭 用地の整備推進による増 1,543,900	(事業の成果) 貨物取扱量の増大へ対応するために、ふ頭 用地整備の進捗を図ることができた。 (今後の課題) 港湾の機能維持や強化、利用環境改善など を図り、安定した港湾サービスを提供してい くための予算確保。	R5:221 R4:220
6	都市地域計画策定事 業 (都市計画課)	54,453	16,237	△ 38,216	市町村が実施する基礎調査の終了 に伴う交付金の減(16件→0件) △ 37,190	(事業の成果) 令和2年度から令和4年度までに市町村が 実施した基礎調査を集計し、都市の人口、産 業、土地利用等の推移を把握。 (今後の課題) 基礎調査の結果を踏まえ、社会情勢の変化 や安全安心への意識の高まりなどに的確に対 応し、持続可能なまちづくりに向けた都市計 画の定期見直し案の作成が必要。	R5:222 R4:221
7	公園施設事業 (都市整備課)	1,141,004	1,312,867	171,863	洞峰公園のつくば市への移管に伴 う公園施設の修繕費等の増 92,184	(事業の成果) つくば市と協議・調整し、必要な公園施設 の修繕等を行い、洞峰公園を移管した。 (今後の課題) 維持管理に要する経費の増加や公園施設の 老朽化を踏まえた、継続的な維持管理予算の 確保。	R5:224 R4:223
8	湖沼水質浄化下水道 接続支援事業 (下水道課)	85,445	74,353	△ 11,092	下水道接続に関する補助申請額の 減 △ 11,092	(事業の成果) 霞ヶ浦・潤沼・牛久沼の流域内において、 下水道への接続戸数を増加させるため、市町 村に対し補助を実施。 補助先 土浦市外19市町村 補助戸数 482戸 (今後の課題) 支援制度のさらなる周知と利用の促進。	R5:224 R4:224
9	開発許可等施行事業 (建築指導課)	28,214	77,065	48,851	盛土規制法に基づく基礎調査業務 委託等による増 46,509	(事業の成果) 盛土規制法に基づく基礎調査業務委託を発 注し、茨城県における規制地域(案)を作成 することができた。 (今後の課題) 円滑な法運用開始を目指すため、市町村や 関係部署との執行体制の構築が必要。	R5:226 R4:225

(単位：千円)

No	事業名 (担当課)	R4決算額 A	R5決算額 B	差引額 B-A	主な増減理由	事業の成果、今後の課題	参照ページ数
10	公営住宅建設事業 (住宅課)	1,575,531	1,385,244	△ 190,287	社会資本整備総合交付金及び防 災・安全交付金における前年度繰越 額の減 △ 190,287	(事業の成果) 建設工事及び長寿命化工事を計画的に実施 するとともに、適切な点検・修繕を行い、県 営住宅の適正管理を図った。 R5工事戸数 380戸 (建設工事20戸、長寿命化工事360戸) (今後の課題) 住宅の確保に配慮を要する世帯への確に住 戸が提供されるよう、計画的な老朽化対策を 行うための予算の確保。	R5:227 R4:226

政策の進捗状況、施策及び主要指標の評価結果(2023年度)

【土木部】

I. 新しい豊かさ		No	指標名	単位	現状値		2023実績				参考 2022 指標評価	目標値 2025	担当部局		
政策・施策の進捗状況	施策 評価				2020	全国順位等	全国順位等	期待値	達成率	2023 指標評価					
1 質の高い雇用の創出															
順調である	4.0	(1)成長分野等の企業の誘致													
		A	1	本社機能移転に伴う県外からの移転者・新規採用者数	人	1,016 (2018~20累計)	—	667 (2022~23累計)	—	680 (2022~23累計)	98%	B	A	1,360 (2022~25累計)	立地推進部
			2	本社機能等の移転等を伴う新規立地件数	件	126 (2018~20累計)	—	87 (2022~23累計)	—	80 (2022~23累計)	108%	A	A	160 (2022~25累計)	立地推進部
			3	県の支援により進出した外資系企業数	件	15 (2016~20累計)	—	30 (2016~23累計)	—	30 (2016~23累計)	100%	A	A	42 (2016~25累計)	営業戦略部
		(2)新たな産業用地の確保及び企業立地の加速化													
		A	4	工場の立地件数	件	196 (2018~20累計)	1	135 (2022~23累計)	—	110 (2022~23累計)	122%	A	A	220 (2022~25累計)	立地推進部
5	新規開発による産業用地の面積		ha	0	—	137 (2022~23累計)	—	107 (2022~23累計)	128%	A	A	200 (2022~25累計)	立地推進部		
(3)産業を支える人材の育成・確保															
A	6	基本情報技術者試験の茨城県合格者数	人	410	—	2,670 (2020~23累計)	10	2,180 (2020~23累計)	122%	A	A	3,710 (2020~25累計)	産業戦略部		
2 新産業育成と中小企業等の成長															
順調である	4.0	(1)先端技術を取り入れた新産業の育成と新しい産業集積づくり													
		A	7	ベンチャー企業が行った3億円/回以上の資金調達件数	件	8 (2017~20累計)	—	21 (2017~23累計)	—	20 (2017~23累計)	105%	A	A	30 (2017~25累計)	産業戦略部
			8	製品・技術・サービスの創出件数	件	9 (2016~20平均)	—	34 (2022~23累計)	—	27 (2022~23累計)	125%	A	A	66 (2022~25累計)	産業戦略部
		(2)活力ある中小企業・小規模事業者の育成													
		A	9	県の支援により新製品等の開発や新ビジネスを創出した件数	件	34	—	92 (2022~23累計)	—	74 (2022~23累計)	124%	A	A	150 (2022~25累計)	産業戦略部
			10	県の支援による県内中小企業のM&Aマッチング件数	件	10 (2019~20累計)	—	22 (2022~23累計)	—	19 (2022~23累計)	115%	A	A	42 (2022~25累計)	産業戦略部
3 強い農林水産業															
順調である	3.3	(1)農林水産業の成長産業化と未来の担い手づくり													
		B	11	生産農業所得(販売農家1戸あたり)	万円	366	10	411 (2022)	10	430 (2022)	70%	C	A	600	農林水産部
			12	長有林における売上高4億円以上の経営体数	経営体	1	—	3	—	3	100%	A	A	4	農林水産部
			13	漁労収入1億円以上を達成した沿岸漁業経営体数	経営体	5	—	9 (2020~23累計)	—	10	90%	B	A	12 (2020~25累計)	農林水産部
		(2)県食材の国内外への販路拡大													
		B	14	県産農産物のうち重点品目の販売金額	億円	140	—	166	—	169	89%	B	A (目標値修正前)	178	営業戦略部
(3)農山漁村の活性化															
A	15	イノシシによる農作物被害金額	百万円	97 (2019)	31 (2019)	59.6 (速報値)	—	64.4	114%	A	A	48	農林水産部		
4 ビジット茨城 ~新観光創生~															
順調である	3.5	(1)稼げる観光地域の創出													
		A	16	観光消費額	億円	2,101	—	3,576	—	3,240	129%	A	A	4,000	営業戦略部
		(2)インバウンドの取り込み													
		B	17	外国人延べ宿泊者数	人泊	52,520	37	237,960	32	181,000	144%	A	D	260,000	営業戦略部
			18	茨城空港の旅客数	千人	209	—	748	—	680	114%	A	B	850	営業戦略部
A	19	茨城港における外国クルーズ船の寄港回数	回	1 (2018~20累計)	—	3 (2022~23累計)	—	8 (2022~23累計)	37%	D	D	16 (2022~25累計)	土木部		
5 自然環境の保全・再生															
順調である	3.5	(1)湖沼の水質浄化と身近な自然環境の保全													
		B	20	湖沼に流入する汚濁負荷量(COD)	t/年	11,260	—	10,934	—	10,903	91%	B	B	10,717	県民生活環境部
					農ヶ浦	[9,094]	[8,827]	[8,802]	[8,660]						
					湖沼	[1,723]	[1,680]	[1,675]	[1,642]						
牛久沼	[443]	[427]	[426]	[415]											
(2)サステナブルな社会づくり															
A	21	再生可能エネルギーの導入率	%	25.0	—	29.2 (2022)	—	28.7 (2022)	113%	A	A	34.0	県民生活環境部		
A	22	フードロス削減量	t	0	—	96 (2022~23累計)	—	90 (2022~23累計)	106%	A	A (目標値修正前)	300 (2022~25累計)	県民生活環境部		

※ 2023年度の実績値は、概ね2024年8月末までに公表された数値を掲載。

※ 施策評価は、各主要指標の達成率から「A~D」の4段階で評価。なお、一つの施策に主要指標が複数ある場合には、達成率(0%未満は0%とする)の平均値により評価。

チャレンジ I 「政策」の進捗状況	施策評価結果(チャレンジ I)					主要指標評価結果(チャレンジ I)				
・「順調である」 : 5	A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
・「成果をあげつつある」 : 0	8	4	0	0	12	16	4	1	1	22
・「取組の強化が求められる」 : 0	(66.7%)	(33.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(100.0%)	(72.7%)	(18.2%)	(4.5%)	(4.5%)	(100.0%)

※ 各項目の割合の計は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。

II. 新しい安心安全		No	指標名	単位	現状値		2023実績			参考 2022 指標評価	目標値 2025	担当部局										
政策・施策の進捗状況	施策 評価				2020	全国順位等	全国順位等	期待値	達成率				2023 指標評価									
6 県民の命を守る地域保健・医療・福祉	政策評価	指標平均値	(1) 医療・福祉人材確保対策																			
			B	23	最優先で医師確保に取り組む医療機関・診療科の必要医師数	人	2.2	—	7.2	—	7.5	94%	B	B	7.5 (2022)	保健医療部						
				24	特定看護師数	人	96 (2019)	6 (10万人当たり)	300	—	302	99%	B	A	422 (目標値修正前)	保健医療部						
				25	介護職員数	人	42,001 (2019)	—	43,548 (2022)	—	45,724 (2022)	41%	D	C	49,020	福祉部						
			C	26	救急要請から医療機関への搬送までに要した時間	分	43.3 (2019)	42	48.3 (2022)	41	47.2 (2022)	0%	D	D	全国平均以下	保健医療部						
				27	訪問診療を実施している診療所・病院数	箇所	421	—	454	—	453	103%	A	B	475	保健医療部						
			D	28	自殺者数(人口10万人あたり)	人	16.7 (2019)	18	18.1 (2022)	19	14.6 (2022)	-66%	D	D	10.4	福祉部						
				A	29	業務継続計画(BCP)を整備している病院数(災害対応BCP)	箇所	100 (2021)	—	145	—	136	125%	A	A	174	保健医療部					
			業務継続計画(BCP)を整備している病院数(感染症対応BCP)			51 (2021)		—	115	—	111	106%	A	C	174							
			7 健康長寿日本一	政策評価	指標平均値	(1) 人生百年時代を見据えた健康づくり																
C	30	特定健康診査実施率				%	55.4 (2019)	19	54.8 (2021)	25	59.0 (2021)	-16%	D	D	65.9	保健医療部						
	31	地域ケア会議における困難事例の支援開始割合				%	94.4	—	98.6	—	97.7	127%	A	A	100	保健医療部						
B	32	認知症の人にやさしい事業所認定数				事業所	0	—	1,932 (2022~23累計)	—	2,600 (2022~23累計)	74%	C	A	5,000 (2022~25累計)	保健医療部						
		33				認知症の人が交流できる場の数	箇所	126 (~2023累計)	—	164 (~2023累計)	—	165 (~2023累計)	99%	B	A	209 (~2023累計)	保健医療部					
C	34	がん検診受診率(市町村国保加入者に係るもの)				%	12.7	35	15.2 (2022)	—	17.0 (2022)	58%	C	D	20.0	保健医療部						
							(2) 認知症対策の強化															
8 障害のある人も暮らしやすい社会	政策評価	指標平均値				(1) 障害者の自立と社会参加の促進																
						B	35	基幹相談支援センターの設置率	%	31.8	33	61.4	—	70.0	77%	B	D	100	福祉部			
										(2) 障害者の就労機会の拡大												
			A	36	就労継続支援B型事業所における平均工賃(月額)	円	14,349	39	15,726 (2022)	39 (2022)	16,413 (2022)	66%	C	B	19,211	福祉部						
							37	民間企業における障害者雇用率	%	2.19	31	2.32	37	2.28	143%	A	C	2.40	産業戦略部			
			9 安心して暮らせる社会	政策評価	指標平均値	(1) 地域の日常生活の維持確保とコミュニティの向上																
						A	38	コミュニティ交通の利用者数	万人	237	—	345	—	318	133%	A	A	336 (目標値修正前)	政策企画部			
										39	NPO法人等と企業が連携した地域貢献活動(事業)数	件	0	—	68 (2022~23累計)	—	65 (2022~23累計)	104%	A	A	150 (目標値修正前)	県民生活環境部
										40	県内の地域活動団体数	件	252 (~2021累計)	—	303 (~2023累計)	—	300 (~2023累計)	101%	A	A	350 (~2023累計)	県民生活環境部
						C	41	食に対する不安を感じない県民の割合	%	55.4	—	56.8	—	55.0	100%	A	D	55以上	保健医療部			
42	水道普及率	%								94.9 (2019)	36	95.3 (推計値)	—	96.9	19%	D	D	98.3	政策企画部			
43	汚水処理人口普及率	%								86.0	31	88.1	—	88.8	74%	C	C	90.8	土木部			
D	44	不法投棄発生件数				件	197	—	105	—	125	127%	A	A	80以下	県民生活環境部						
							45	住んでいる地域の治安が良いと感じている県民の割合	%	44.3	—	35.4	—	47.7	-261%	D	D	50.0	警察本部			
							46	交通事故死者数	人	84 (ワースト) ¹¹	93 (ワースト) ¹⁰	76	-112%	D	D	70以下	警察本部					
10 災害・危機に強い県づくり	政策評価	指標平均値	(1) 災害・危機に備えた県土整備や危機管理体制の充実強化																			
			A	47	地域の関係者による避難行動要支援者の支援体制を整備した市町村数	市町村	10 (2022)	—	23	—	22	108%	A	— (指標変更)	44	防災・危機管理部						
							49	河川改修率	%	58.1	—	58.6	—	58.5	125%	A	A	58.9	土木部			
							50	土砂災害防止施設の整備率	%	24.6	—	25.1	—	25.1	100%	A	A	25.4	土木部			
			A	51	原子力施設における事故・故障等の発生件数ゼロ(法令報告に該当するもの)	件	1	—	0	—	0	100%	A	D	0	防災・危機管理部						
							(2) 原子力安全対策の徹底															
			A	52	業務継続計画(BCP)を整備している病院数(災害対応BCP・再掲)	箇所	100 (2021)	—	145	—	136	125%	A	A	174	保健医療部						
							業務継続計画(BCP)を整備している病院数(感染症対応BCP・再掲)	51 (2021)	—	115	—	111	106%	A	C		174					

※ 2023年度の実績値は、概ね2024年8月末までに公表された数値を掲載

※ 施策評価は、各主要指標の達成率から「A~D」の4段階で評価。なお、一つの施策に主要指標が複数ある場合には、達成率(0%未満は0%とする)の平均値により評価。

チャレンジⅡ「政策」の進捗状況		施策評価結果(チャレンジⅡ)					主要指標評価結果(チャレンジⅡ)				
		A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
・「順調である」	: 2	A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
・「成果をあげつつある」	: 3	6	3	4	2	15	16	4	4	7	31
・「取組の強化が求められる」	: 0	(40.0%)	(20.0%)	(26.7%)	(13.3%)	(100.0%)	(51.6%)	(12.9%)	(12.9%)	(22.6%)	(100.0%)

※ 各項目の割合の計は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。

III. 新しい人財育成		No	指標名	単位	現状値		2023実績				参考 2022 指標評価	目標値 2025	担当部局		
政策・施策の進捗状況	施策 評価				2020	全国順位等	全国順位等	期待値	達成率	2023 指標評価					
11 次世代を担う「人財」															
 順調である	4.0	(1)「知・徳・体」バランスのとれた教育の推進													
		A	53	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる生徒の割合	%	78.6 <small>【中3】(2019)</small>	9	81.4	—	81.3	103%	A	A	83.0	教育庁
			53-2	児童生徒の学力の全国順位	位	21 <small>(2022)</small>	—	15	—	17	150%	A	— <small>(目標追加)</small>	10	教育庁
		A	(2)新しい時代に求められる能力の育成												
			54	全国レベルの中高中生向けプログラミング・コンテストの入賞組数	組	1	17	5	10	4	133%	A	A	6	教育庁
			55	IBARAKIドリーム・パス事業への応募企画数	件	104	—	244	—	352	56%	C	A	528	教育庁
		56	大学進学率	%	49.0 <small>(2019)</small>	17	54.0	17	49.6	833%	A	A	52.0	教育庁	
A	(3)地域力を高める人財育成														
	57	生涯学習ボランティア派遣人数	人	4,564	—	6,283	—	6,020	118%	A	A	6,760	教育庁		
12 魅力ある教育環境															
 成果をあげつつある	2.0	(1)時代の変化に対応した学校づくり													
		C	58	児童生徒のICT活用を指導することが「できる」と答えた教員の割合(小中学校)	%	32.0	—	48.3	—	59.2	59%	C	D	100	教育庁
			59	児童生徒のICT活用を指導することが「できる」と答えた教員の割合(高校)	%	24.5	—	27.6	—	54.7	10%	D	D	100	教育庁
		C	59	大学が実施する特色ある教育カリキュラム数	件	0	—	4 <small>(2021~23累計)</small>	—	3 <small>(2021~23累計)</small>	133%	A	A	5 <small>(2021~25累計)</small>	政策企画部
			60	障害児に対する個別的教育支援計画の作成率(幼児教育・保育施設)	%	63.2	—	100	—	100	100%	A	A <small>(目標修正前)</small>	100	教育庁
		61	小中義務教育学校における不登校児童生徒が、学校内外の機関等での相談・指導等を受けている割合	%	59.5	—	62.0 <small>(2022)</small>	—	80.6 <small>(2022)</small>	11%	D	D	100	教育庁	
(2)次世代を担う「人財」の育成と自立を支える社会づくり															
13 日本一、子どもを産み育てやすい県															
 成果をあげつつある	2.7	(1)結婚・出産の希望がかなう社会づくり													
		B	62	妊娠・出産について満足している者の割合	%	84.4	26	87.3 <small>(2022)</small>	21 <small>(2022)</small>	89.9 <small>(2022)</small>	52%	C	D	92.3	福祉部
			63	県の結婚支援事業による成婚数	組	2,352 <small>(2006~20累計)</small>	—	2,790 <small>(2006~23累計)</small>	—	2,750 <small>(2006~23累計)</small>	101%	A	A	3,050 <small>(2006~25累計)</small>	福祉部
		A	(2)安心して子どもを育てられる社会づくり												
			64	保育所等の待機児童数	人	193	34	5	19	0	97%	B	B	0	福祉部
		65	放課後児童クラブの実施箇所数	箇所	1,074	—	1,167	—	1,142	136%	A	A	1,156 <small>(2024)</small>	福祉部	
D	(3)児童虐待対策の推進と困難を抱える子どもへの支援														
	66	里親等委託率	%	17.4	37	21.6	—	33.0	26%	D	D	48.0	福祉部		
14 学び・文化・スポーツ・遊びを楽しむ茨城															
 成果をあげつつある	2.0	(1)生涯にわたる学びと心豊かにする文化・芸術													
		C	67	県立図書館の利用者数	人	383,617 <small>(2019)</small>	—	437,520	—	479,521	56%	C	A	575,425	教育庁
			(2)スポーツの振興と遊びのある生活スタイル												
		C	68	全国高校総合体育大会等での優勝数	種目	3	25	7	30	7	100%	A	A	9	教育庁
69	成人の週1回以上のスポーツ実施率		%	50.5	—	53.3	9	59.2	32%	D	B	65.0	県民生活環境部		
15 自分らしく輝ける社会															
 順調である	3.3	(1)多様性を認め合い、一人ひとりが尊重される社会づくり													
		B	70	多文化共生サポーターバンクへの新規登録者数	人	914 <small>(2014~20累計)</small>	—	1,224 <small>(2014~23累計)</small>	—	1,200 <small>(2014~23累計)</small>	102%	A	A	1,400 <small>(2014~25累計)</small>	県民生活環境部
			71	人権は大切であると感じている県民の割合	%	80.3	—	85.8	—	86.0	96%	B	A	90.0	福祉部
		B	(2)女性が輝く社会の実現												
			72	政策方針決定過程に参画する女性の割合(県審議会等の女性委員の割合)	%	37.5	23	44.4	—	45.0	92%	B	A	50.0	県民生活環境部
		A	(3)働きがいを実感できる環境の実現												
73	本県の1時間当たりの労働生産性		円	5,219	—	5,746 <small>(2022)</small>	—	5,427 <small>(2022)</small>	253%	A	A	5,740	産業戦略部		
74	県内企業の1か月当たり所定外労働時間数	時間	10.8	46	10.1	34	9.4	50%	C	D	8.5	産業戦略部			

※ 2023年度の実績値は、概ね2024年8月末までに公表された数値を掲載

※ 施策評価は、各主要指標の達成率から「A~D」の4段階で評価。なお、一つの施策に主要指標が複数ある場合には、達成率(0%未満は0%とする)の平均値により評価。

チャレンジⅢ「政策」の進捗状況		施策評価結果(チャレンジⅢ)					主要指標評価結果(チャレンジⅢ)				
		A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
・「順調である」	: 2										
・「成果をあげつつある」	: 3	5	3	4	1	13	12	3	5	4	24
・「取組の強化が求められる」	: 0	(38.5%)	(23.1%)	(30.8%)	(7.7%)	(100.0%)	(50.0%)	(12.5%)	(20.8%)	(16.7%)	(100.0%)

※ 各項目の割合の計は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。

IV. 新しい夢・希望		No	指標名	単位	現状値		2023実績				参考 2022 指標評価	目標値 2025	担当部局		
政策・施策の進捗状況	施策 評価				2020	全国順位等	全国順位等	期待値	達成率	2023 指標評価					
16 魅力発信No.1プロジェクト															
成果を あげつつ ある	2.5	(1)「茨城の魅力」発信戦略													
		A	75	本県情報のメディアへの掲載による 広告換算額	億円	101	—	165	—	150	130%	A	A	170	営業戦略部
		D	76	県民総「茨城大好き！」計画	%	72.1	—	73.7	—	76.6	35%	D	A	80.0	営業戦略部
17 世界に飛躍する茨城へ															
順調である	3.5	(1)世界に広がるIBARAKIブランド													
		B	77	農林水産物及び工業製品等の輸出額	億円	103	—	245	—	272	84%	B	A	327	営業戦略部
		(2)世界に挑戦するベンチャー企業の創出(茨城シリコンバレー構想)													
		A	78	ベンチャー企業が行った3億円/回 以上の資金調達件数(再掲)	件	8	—	21	—	20	105%	A	A	30	産業戦略部
		A	79	宇宙関連サービスの提供又は宇宙機 器・部品の納品による売上を得た宇 宙ベンチャー・企業数	社	2	—	11	—	8	137%	A	A	12	産業戦略部
18 若者を惹きつけるまちづくり															
順調である	4.0	(1)若者に魅力ある働く場づくり													
		A	80	大学・高校卒業者の県内企業等への 就職者数	人	8,267	—	15,910	—	16,780	94%	B	B	33,900	産業戦略部
			81	本社機能移転に伴う県外からの移転 者・新規採用者数(再掲)	人	1,016	—	667	—	680	98%	B	A	1,360	立地推進部
			82	本社機能等の移転等を伴う新規立地 件数(再掲)	件	126	—	87	—	80	108%	A	A	160	立地推進部
		A	(2)若者を呼び込む茨城づくり												
83	関係人口数(地域に関心をもち、多 様に関わる「関係人口数」)		人	2,780	—	7,891	—	6,910	114%	A	A	10,910	政策企画部		
19 デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進															
成果を あげつつ ある	2.0	(1)先端技術による社会変革やデータの活用を加速化													
		B	84	スマート農業技術の導入を促進し、 販売金額1億円以上を達成した農業 経営体数	千経営体	0.3	—	0.4	—	0.4	100%	A	A	0.5	農林水産部
			85	4億円以上の売上高達成を目指し、 スマート林業技術を導入した林業経 営体数	経営体	1	—	8	—	7	114%	A	A	10	農林水産部
			86	ICTを導入した養殖業経営体数	経営体	0	—	1	—	0	100%	A	D	3	農林水産部
			87	県土木部発注工事においてICTを活用 した工事件数の割合	%	13.6	—	100	—	100	100%	A	A	100	土木部
			88	製品・技術・サービスの創出件数 (再掲)	件	9	—	34	—	27	125%	A	A	66	産業戦略部
			89	児童生徒のICT活用を指導するこ とができる」と答えた教員の割合 (小中学校・再掲)	%	32.0	—	48.3	—	59.2	59%	C	D	100	教育庁
		D	89	児童生徒のICT活用を指導するこ とができる」と答えた教員の割合 (高校・再掲)	%	24.5	—	27.6	—	54.7	10%	D	D	100	教育庁
			90	基本情報技術者試験の茨城県合格者 数(再掲)	人	410	—	2,670	10	2,180	122%	A	A	3,710	産業戦略部
		(2)スマート自治体の実現に向けた取組の推進													
		D	91	オンラインで全ての行政手続ができ る自治体数	団体	1	—	1	—	3	0%	D	D	45	政策企画部
20 活力を生むインフラと住み続けたいくなるまち															
成果を あげつつ ある	2.5	(1)未来の交通ネットワークの整備													
		C	92	県管理道路の改良率	%	77.1	22	78.1	19	78.9	55%	C	D	80.1	土木部
			93	重要港湾(茨城港・鹿島港)のコン テナ取扱貨物量	TEU	66,496	—	61,013	—	72,500	-91%	D	D	78,500	土木部
			94	茨城空港の旅客数(再掲)	千人	209	—	748	—	680	114%	A	B	850	営業戦略部
		B	(2)人にやさしい、魅力あるまちづくり												
95	県管理道路における通学路の歩道整 備率		%	77.6	—	79.0	—	79.3	82%	B	B	80.4	土木部		

※ 2023年度の実績値は、概ね2024年8月末までに公表された数値を掲載

※ 施策評価は、各主要指標の達成率から「A~D」の4段階で評価。なお、一つの施策に主要指標が複数ある場合には、達成率(0%未満は0%とする)の平均値により評価。

チャレンジIV「政策」の進捗状況		施策評価結果(チャレンジIV)					主要指標評価結果(チャレンジIV)				
「順調である」	: 2	A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
「成果をあげつつある」	: 3	4	3	1	2	10	12	4	2	4	22
「取組の強化が求められる」	: 0	(40.0%)	(30.0%)	(10.0%)	(20.0%)	(100.0%)	(54.5%)	(18.2%)	(9.1%)	(18.2%)	(100.0%)

「政策」の進捗状況(合計)		施策評価結果(合計)					主要指標評価結果(合計)				
「順調である」	: 11	A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
「成果をあげつつある」	: 9	23	13	9	5	50	56	15	12	16	99
「取組の強化が求められる」	: 0	(46.0%)	(26.0%)	(18.0%)	(10.0%)	(100.0%)	(56.6%)	(15.2%)	(12.1%)	(16.2%)	(100.0%)

※ 各項目の割合の計は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。

※ 主要指標は95指標であるが、「業務継続計画(BCP)を整備している病院数」(No.29/No.52)を災害対応BCPと感染症対応BCPの2区分で整理しており、また、「児童生徒のICT活用を指導することが『できる』と答えた教員の割合」(No.58/No.89)が小中学校・高校別の数値となっていることから、上記「『政策』の進捗状況(合計)」の表の「主要指標評価結果(合計)」の計が「99」となっている。